

桜中だより 7月号

令和7年7月1日
各務原市立桜丘中学校

大阪・関西方面 修学旅行 5月28・29・30日

保護者の皆様、旅行業者の皆様、関係各所の皆様のおかげで修学旅行に行くことができました。1日目は大阪・関西万博で班別研修を行い世界各国の文化や最先端の技術に触れることができました。2日目はUSJを満喫し、3日目は企業の博物館でワークショップを行いました。主体的に研修計画を立案し、仲間と楽しむことができた3日間でした。

「少年の主張」発表会 6月14日(土)

産業文化センター あすかホールを会場に「各務原市少年の主張発表会」が開催されました。

発表会に参加した3年生 小野琉璃さんが、市内全中学校代表者の中から岐阜地区審査会の市代表に選出されました。

自身の経験から考えたことや見方や考え方の変容について豊かな表現力で語る琉璃さんの発表は、聴く人々の心に響くものでした。

生徒会 ふれコミ隊 による ボランティア活動

青少年育成市民会議、各務原市青少年教育課の指導者の皆様にご指導いただき、54名(高校生以上21名含む)の隊員で、ふれコミ隊の活動を行っています。6月15日(日)には、朝7時に現地集合し、岐阜基地北西の地下道清掃を行いました。

学校でも生活委員会や生徒会執行部が中心となり、草取りやひまわりの苗植えを行いました。心ある行動が広がっていくことを期待しています。

7月の行事予定

日	曜	行 事 等
1	火	
2	水	
3	木	
4	金	
5	土	中体連市大会
6	日	中体連市大会(予備日)
7	月	市教委訪問 三者懇談①
8	火	三者懇談②
9	水	三者懇談③
10	木	三者懇談④
11	金	三者懇談⑤
12	土	
13	日	
14	月	全校レク(昼休み)
15	火	全校交通安全教室(6校時)
16	水	実践提案授業(3-1)
17	木	大掃除
18	金	全校集会
19	土	
20	日	
21	月	海の日
22	火	夏季休業期間

8月

27	水	夏季休業日 最終日
28	木	全校朝会 前期期末テスト1日目
29	金	前期期末テスト2日目
30	土	
31	日	

【PTA子育て委員会主催 高校説明会】

6月18日(水)にPTA子育て委員会主催の第1回高校説明会を本校体育館で開催しました。県内5校の高等学校の先生方から、高校の特色だけでなく進路選択の考え方や高校卒業後の進路等についても説明していただきました。ご参加くださいましたPTA会員の皆様、協力いただきました子育て委員の皆様、誠にありがとうございました。第2回高校説明会は10月2日(木)に開催予定です。

向上 常に自分を高める 自分を変える



中間テストを6月12日（木）に実施しました。

採点後に解答用紙が返却されます。解答用紙を受け取った後、どうするでしょうか。

もちろん、得点を見るでしょう。

得点を見て、「よかった」とか「まあまあ」とか「よくなかった」とか感想を抱くことでしょう。

桜丘中学校の教育目標の中に「向上 常に自分を高める」があります。

「得点」だけではなく「得点できなかった問題と自分の解答」も見たことでしょう。

「覚えていなかった」「分かっていたのにな」「問題をしっかり読んでいなかったな」などと思ったことでしょう。

そう思いながら「自分の知識や思考過程」を振り返ったことでしょう。ここが大切です。

「振り返り」をすることは、自分を高める方法の一つだからです。

「振り返り」は、毎日の学習活動でも行っています。「分からない」ということもあるでしょう。

「分からない」ということは、目の前で起きていることや他の人が話していることが自分の知識や経験と「つながっていない」状態です。

自分を「分かった」状態にするために「もっている知識や考え方」と「新たに出会ったこと」をつなげることです。そのために「振り返り」を行うのです。

さて、学習内容だけでなく、人と人との関わりについても考えてみましょう。

他の人に自分の考えを「分かてもらう」のは、なかなか難しいものです。

人に何かを伝えようとしたとき

- ・あの人はどうして分かってくれないのだろう。
- ・あの人が自分の都合のよい考え方をするのはどうしてだろう。 と思ったことはありませんか。

「分からない」のは、自分の見方や考え方を広げないため、「分からない」ままなのです。

「分からない」のは、観点が異なるため、「分からない」ままなのです。

「都合のよい考え方をする」のは、特定の部分が自分の見方や考え方とつながったからです。

分かってくれない人のせいにするのは簡単ですが、

他人を変えることは、なかなかできないものです。

相手に変化を求めても 自分の思うとおりに

相手が変わることは、まずありません。

親子でも 兄弟でも 仲間でも心の中は違います。

人の心の中を変えることは誰にもできません。

しかし

自分の心を変えることは、自分でできます。

自分が相手を分かろうとすることは、自分でできます。

様々な見方や考え方を受け止め、他人を尊重することができたとき、心の向きが変わります。

自分の心の向きが変わったとき、言動や行動が変わり、これまでとは違う自分になります。

「ふれコミ隊」の皆さん
自分ができることで地域に貢献してくれてありがとう。

教頭 後藤 弘行